

第 65 回鳥取県弓道選手権大会（ねんりんピック鳥取 2024 役員運営大会） 実施要項（修正）

1 期 日 令和 6 年 7 月 28 日（日） 開会式 10 時（矢渡は実施しない） 終了 16 時予定

※競技開始以後の記載時間はあくまで目安です。

- (1) 開館時間 7 時 30 分
- (2) 運営役員集合完了 8 時 15 分
- (3) 打合せ・会場準備 8 時 20 分～
- (4) 選手集合完了 9 時 15 分
- (5) 選手受付 9 時 30 分～45 分
- (6) 開 会 式 10 時 00 分
- (7) 競 技 開 始 10 時 20 分～ 予選及び決勝トーナメント
- (8) 閉会式・表彰式 15 時 30 分～
- (9) 役員部署別反省 15 時 45 分～
- (10) 終 了 16 時 30 分

2 会 場 鳥取県立武道館弓道場 〒683-0853 米子市両三柳 3192-14

3 競技種目 近的競技（立射） ※（公財）全日本弓道連盟『弓道競技規則』による。

4 競技種類 個人競技・団体競技（5 人立 1 チーム、男女混成可、支部外、種別混成チーム編成可）
※申込時点で 3 名の場合は団体として認める

5 競技種別

- (1) 団体の部
種別および男女の区分なし
- (2) 個人の部
 - ①小・中学生の部 男女区分なし
 - ②高校・学生・一般の部 女子の部・男子の部

6 競技方法

- (1) 個人競技 各自 6 射（的中制）
 - ①個人競技は優勝決定戦のみ射詰めとし、その他の順位は遠近法にて順位を決定する。
 - ②個人競技の順位決定戦は団体決勝トーナメント終了後に実施する。
- (2) 団体競技 予選 1 チーム 30 射（各自 6 射的中制（1 回目 4 射、2 回目 2 射） 男女混成可）
- (3) 団体競技参加者は団体競技予選記録をもって個人競技記録とする。
- (4) 団体決勝トーナメント
 - ①予選的中上位 8 チームを予選通過とする。同中の場合は、予選行射者の平均年齢が高いチームを上位として決勝トーナメントの進出チームを決定する。

- ②的中及び平均年齢が同じ場合は、1人1射による競射を行い、的中の上位チームを決勝進出とする。
- ③決勝トーナメントは、各自2射（1チーム10射）の的中数により、勝敗を決定する。ただし、優勝決定戦のみ各自4射（1チーム20射）とする。
- ④決勝トーナメントの組み合わせは抽選とする。
- (5) 制限時間5人立（立射）9分30秒以内、9分で予鈴、9分30秒で本鈴。本鈴と同時に射離した矢は団体競技については無効とするが、個人競技は有効とする。また、各自1射（団体5射）の場合は制限時間を設けない。
- (6) 団体上位3チーム、男女個人上位3名に賞状、高校・学生・一般の部の男女個人1位には優勝杯を授与する。
- (7) 選手交代は決勝トーナメント1立ごとに認める（予選は不可）。ただし、立順の変更は認めない。
- ※予選敗退チームからの選手交代・補充を可能とする。**
- (8) 本大会は競技役員と選手を兼ねることができる。
- ※なるべく立数を多く確保したいため、競技運営兼務で選手としても参加をお願いします。

7 参加資格

- (1) 令和6年度鳥取県弓道連盟登録会員
- (2) 本連盟登録会員以外で本大会に参加を希望する者

8 参加料金 会場利用料を役員運営大会開催費より支出するため無料

9 申込締切 **令和6年7月12日（金）必着**

10 申込方法

所定の申込用紙に必要事項を記入し、下記に E-mail または FAX にて申し込むか、インターネットの申込フォームで申し込むこと。

申込先 鳥取県弓道連盟事務局

〒683-0003 鳥取県米子市皆生5丁目17-31-101 本田洋平方

TEL：090-4575-4295 FAX：0859-37-5361 E-mail：tottoriken@kyudo.jp

○申込フォーム



申込フォームリンク

https://docs.google.com/forms/d/1rBeY2woVirPRgD4Vath_wlFcG3d5Y8mn78hAy-065V0/edit

11 競技の運営について

- (1) 今大会はねんりんピック役員運営大会として実施するため、主にねんりんピック運営役員で担当部署の競技運営を実施する。
- (2) 矢取りは選手として参加する児童、生徒、学生が主としてあたるが、参加のない場合は競技運営役員で

行う。

- (3) 個人競技の競射については、ねんりんピック本大会での実施がないため、鳥取県弓道連盟登録会員で運営を行う。

12 競技の服装について

- (1) 選手は原則として弓道衣（色は問わない）とするが、小学生は弓を引くのに安全な服装であれば可とする。中学生・高校生は学校指定の体操服またはジャージ等の着用でも可能とする。ただし、ジャージのジッパーは安全のため必ず最上部まで閉めておくこと。
- (2) 弓道衣（色は問わない）の下に、シャツを付けることとするが、シャツは無地（色は問わない）の半袖または長袖とする（ハイネック等は禁止）。

13 昼食について

- (1) 運営役員（兼任・専任）の弁当は、主催者で準備する。
- (2) 選手の弁当は各自準備すること。

14 その他

- (1) 試合の遅刻について（競技委員長の了承が必要）
 - ①止む得ない事由により遅れる場合は、受付終了までに遅れる旨を連絡すること。
 - ②当該者の立順に間に合えば、試合の参加を認めるものとする。
- (2) 競技中、競技往復時の事故については、参加者全員とも自己責任であり弓道連盟は責任を負わない。
（スポーツ安全保険等への加入を推奨）
- (3) 個人情報の取り扱い
申込書の提出により、次の関係資料の取り扱いの旨、承諾を得たものとする。
 - ①大会プログラムならびに関係書類、県弓連 SNS 等への記載（名前、称号・段位・結果等）
 - ②報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法例を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。
- (4) 欠席した者の代わりに個人戦のみの参加者がいた場合は、団体チームの補充要員とすることができる。
- (5) 個人戦のみのエントリーは、事務局の判断により個人戦参加者同士で団体チームを編成する場合がある。